

九州国際大学研究者情報

基本情報

所属	学部 学科	氏名	仙波 亮一 Senba Ryoichi
職名	現代ビジネス 学部地域経済 学科	E-mail	r-senba@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	

■ 学歴・取得学位

(平成21)年3月	青山学院大学大学院法学研究科ビジネス法務専攻修士課程修了 修士(ビジネスロー)
(平成29)年3月	広島大学大学院社会科学研究科マネジメント専攻博士後期課程修了 博士(マネジメント)

■ 主な職歴

2017(平成29)年4月	国立大学法人広島大学大学院社会科学研究科客員講師
2018(平成30)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部特任准教授
2018(平成30)年5月	国立大学法人広島大学大学院社会科学研究科客員准教授
2020(令和2)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部准教授

教育活動

■ 主な担当授業科目

○ 学部：	人的資源管理論、人的資源管理論入門、キャリアデザイン、 キャリアプラン実践、専門演習 など
○ 大学院：	

■ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：	
○ 教育活動：	
○ 免許・資格：	特定社会保険労務士、行政書士、キャリアコンサルタント(国家資格) シニア産業カウンセラー、上級教育カウンセラー、ガイダンスカウンセラー

研究活動

■ 研究分野

研究分野	組織行動論
主な研究テーマ	職場のメンタルヘルス、ハラスメント
キーワード	組織機能阻害行動、自己愛、上司サポート

■ 主な著書・論文等

著書	
論文	○ 「新たな組織機能阻害行動尺度の開発と信頼性・妥当性の検討」(共著) 広島大学マネジメント学会 『広島マネジメントレビューNo.10』、PP1~19、査読無

- 「自我脅威状況における行動選択プロセスに関する研究－労働者 17 名の半構造化面接から－」(単著)日本産業カウンセリング学会 『産業カウンセリング研究』 Vol.17, No.1、PP17～29、査読有
- 「自我脅威が組織機能阻害行動に及ぼす影響－自己愛タイプ別に見た組織におけるサポートの効果－」(単著)一般社団法人日本産業カウンセリング学会 『産業カウンセリング研究』 Vol.18, No.1、PP37～48、査読有
- 「自我脅威が組織機能阻害行動に及ぼす影響－自己愛タイプ別に見た我が国組織におけるサポートの有効性－」(単著)広島大学大学院社会科学科博士學位論文
- 「自己愛タイプ別に見た労働者の自我脅威の知覚が対処方略に及ぼす影響」(単著)日本グループ・ダイナミクス学会 『実験社会心理学研究』Vol.57, No.2、PP105～116、査読有
- 「自我脅威が対人恐怖心性に及ぼす影響－自己愛タイプ別に見た組織における公正の調整効果－」(単著)一般社団法人日本産業カウンセリング学会 『産業カウンセリング研究』 Vol.19, No.2、PP59～68、査読有
- 「パワーハラスメント認知と自己愛、性別の関連」(共著)一般社団法人日本産業カウンセリング学会 『産業カウンセリング研究』 Vol.20, No.1、PP11～20、査読有
- 「上司からのサポートは組織機能阻害行動を促進させてしまうのか？－自己愛タイプ別に見た上司サポートの調整効果－」(単著)九州国際大学現代ビジネス学会 『九州国際大学国際・経済論集』No.3、査読無

- 学会発表
- 「自我脅威状況における行動選択プロセスに関する研究－労働者 17 名の半構造化面接から－」(単独)産業・組織心理学会第 30 回全国大会報告、於：北海学園大学
 - 「自我脅威が組織機能阻害行動へ及ぼす影響－組織での包摂が労働者の行動に与える影響に着目して－」(単独)日本労務学会第 45 回全国大会報告、於：法政大学
 - 「自我脅威が組織市民行動へ及ぼす影響－組織での受容の調整効果に着目して－」(単独)日本応用心理学会第 82 回大会報告、於：東京未来大学
 - 「自我脅威が対人恐怖心性へ及ぼす影響－自己愛タイプ別に見た組織における公正の調整効果の検証－」(単独)一般社団法人日本産業カウンセリング学会第 21 回大会報告、於：立正大学
 - 「上司サポートは組織機能阻害行動を促進させてしまうのか？－自己愛タイプ別に見た上司サポートの調整効果－」(単独)一般社団法人日本産業カウンセリング学会第 23 回(国際)大会報告、於：亜細亜大学
 - 「Consideration on appropriate communication at the workplace: What leads to an experienced workplace incivility?」(共著)2019 AASP Conference in Taipei、於：Academia Sinica
 - 「Relations among Narcissism, Gender, Age and Harassment Perception in the Workplace」(共著)2019 AASP Conference in Taipei、於：Academia Sinica
 - 「業種、年齢による組織機能阻害行動の選択傾向の違い」(単独)一般社団法人日本産業カウンセリング学会第 24 回(関東)大会報告、於：大妻女子大学

その他(企画)

「パワーハラスメントのない職場を目指して～産業カウンセリングにおける防止と取り組み～」一般社団法人日本産業カウンセリング学会第 23 回(国際)大会ラウンドテーブル・ディスカッション 企画者、於：亜細亜大学

■ 主な所属学会

産業・組織心理学会、一般社団法人日本産業カウンセリング学会、日本応用心理学会
日本グループ・ダイナミクス学会、広島大学マネジメント学会

■ 受賞等

2016(平成 28)年 9 月	日本産業カウンセリング学会学術賞(単独)
------------------	----------------------

■ 研究助成金による研究

- 科学研究費補助金 基盤研究(C)課題番号 16K15883, 2016年度-2019年度(研究分担者)
- 科学研究費補助金 若手研究課題番号 20K13580, 2020年度-2021年度(研究代表者)

社会における活動等

- 松山地方裁判所労働審判員 (2010~)
- 一般社団法人社会保障人材研究所理事 (2019~)
- 広島大学病院看護実践教育研修センター 認定看護管理者ファーストレベル教育課程講師 (2019~)
- 一般社団法人日本産業カウンセリング学会編集委員 (2019~)
- 一般社団法人日本産業カウンセリング学会研究委員 (2019~)
- 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ キャリア形成プログラム委員 (2020~)

大学運営活動等

- 就職対策委員 (2018~)